

令和6年 府中市立保育所自己評価チェックシート実施結果

府中市立本町保育所

【参考】公立保育所平均値

自己評価項目		はい	いいえ	特記事項
1	人権尊重	100%	0%	子どもたち一人ひとりに配慮した対応を心掛けている。発達や環境なども考慮し平等かつ肯定的に捉え、子どもたちの個性を大切にしている。
2	説明責任	100%	0%	保護者が感じていることや、疑問に思うことなどがすぐに聞くことができるような雰囲気づくりを大切にしている。傾聴を心掛け、わかりやすい言葉で伝えることができるようにしている。
3	情報保護	100%	0%	全職員で研修を受け、個人情報の保護を常に意識した行動を保育所全体で取り組んでいる。
4	苦情解決	100%	0%	日頃から、気になったことはいつでも声をかけてほしいと伝えている。苦情(意見)をいただいた際には真摯に受け止め、保育所全体で共有し、対応を検討したうえで状況説明、謝罪、改善策の提示など早期に対応している。
5	保育内容	99.2%	0.8%	主体的な取り組みができるよう、保育内容を検討しているが子どもの様子と職員の思いがかみ合わないこともあり、会議を通して意見交換をするなど工夫している。研修や、専門書などから得た情報をフィードバックし、共有することも心掛けている。
6	小学校との連携	100%	0%	就学先のすべての学校での交流は難しいが、近隣小学校と年長児との交流を持っている。子どもたちがスムーズに小学校生活に移行できるよう、引き続き取り組んでいきたい。
7	健康支援	100%	0%	定例の健康診断や歯科検診だけでなく、子どもたちへの保健指導を充実させることで怪我を少なくし、感染症になりにくい体づくりを心掛けている。また保護者へも掲示などで周知し、取り組みを共有することができている。
8	食育の推進	99.0%	1.0%	今年度から、子どもたちが給食食材の皮むきなどに取り組むことを再開した。子どもたちの興味に合わせ栄養士と担当とで打合せを行い、食育行事を計画している。献立、食材、食事に興味を持つ児童が増え、保護者からの食に関する質問やレシピの公開など要望に合わせた対応ができていると感じている。
9	環境・衛生管理並びに安全管理	100%	0%	保育所内で事故防止のためのプロジェクトを設置し、所内の危険箇所マップを作成している。遊具や施設内の安全点検を毎月1回行い、破損箇所の共有や修繕依頼を行っている。また、保育の中でのヒヤリハットしたことを書面にし、職員間で共有している。同じ場所や状況でのケガや事故が起こらないよう努めている。

はい	いいえ
99.9%	0.1%
99.1%	0.9%
99.7%	0.3%
98.6%	1.4%
99.1%	0.9%
97.9%	2.1%
99.4%	0.6%
99.7%	0.3%
99.7%	0.3%

自己評価項目		はい	いいえ	特記事項	はい	いいえ
10	災害への備え	100%	0%	地震や火災だけではなく様々な自然災害、不審者などを想定した避難訓練を行い、子どもたち自身にも身を守ることの大切さを知らせている。災害はいつ起こるかかわからないため、子どもたちだけではなく、保護者も一緒に取り組める訓練を計画することが課題である。	99.7%	0.3%
11	子育て支援（保護者への支援）	97.5%	2.5%	保護者の気持ちに寄り添い、一人ひとりにあった対応を心掛けている。保育内容や子どもたちの様子などを保護者と共有し、個人情報に留意しながらクラスだけでなく、保育所全体で支えていけるようにしている。	97.2%	2.8%
12	子育て支援（地域等への支援）	96.7%	3.3%	基幹保育所としての運営はまだだが、園庭開放やポップコーンパバなどを通して、地域の利用者とコミュニケーションを取っている。利用しやすい園庭、ひろばであるように職員も同じ思いで取り組めるように心がけている。	97.3%	2.7%
13	要保護児童への対応	100%	0%	関係機関からの情報提供や情報共有はできていると思う。児童の状況で疑問に思うことがあれば記録に残し、迅速に対応できるようにしている。	99.3%	0.7%
14	特色ある教育と保育 （特別な支援を要する子どもへの対応）	98.4%	1.6%	特性のある児童や支援が必要な児童については個別に保育計画を作成し、その子に合った保育を工夫している。クラスの中で皆がそれぞれのよさを生かせる保育に取り組んでいる"	99.5%	0.5%
15	地域の実態に対応した保育事業	100%	0%	今年度から、はばたきの通園施設「すてっぷ」利用児童（年長児）との交流を行った。保育所に在籍している子どもたちにとっても、大変良い刺激となっている。引き続き安全面にも配慮しながら地域施設との交流ができるようにしていきたい。	95.4%	4.6%
16	研修	100%	0%	様々な研修に職場で順番に参加し、スキルアップを行っている。研修のフィードバックを行い、職場全体で共有することでより良い保育を行えるようにしている。	98.8%	1.2%

自己評価チェックシートを実施しての振り返り

・保育内容については、クラスの子どもたちにとって、今何が必要なのかを、保育指導計画会議において職員同士で意見交換しながら進めています。今年度は幼児クラスの午睡時間について検討し、時間を短くすることで、活動の時間を長くし、子どもたちが十分遊びこめるような取り組みをしてきました。まだまだ検証途中ですが、子どもたちも職員も余裕をもって様々な活動に取り組めるようになってきました。今後も引き続き子どもたちが主体性をもって活動できるよう生活時間や、保育内容の見直しを行っていききたいと思います。

・今年度から幼児クラスを中心に、給食やおやつに使う野菜の皮むきなどを、子どもたちが行う取り組みを進めてきました。子どもたちにとって食材に触れることは、食事に興味を持つことにつながり、給食やおやつの喫食状況にも変化が見られました。今年度は野菜の下ごしらえが中心でしたが、来年度に向けてどのような取り組みができるか、さらに検討し、計画していきたいと思います。